

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年6月18日(水) 10:00~12:00
- 3 開催場所 大垣特別支援学校 音楽室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会長	後藤 悦子	障がい者相談支援事業所ゆう	所長
副会長	伊藤 三枝子	清流の国ぎふ女性防災士会	会長
委員	加藤 千恵美	大垣市くすのき苑	所長
	国枝 由道	上笠自治会	会長
	西山 葉子	大垣公共職業安定所	統括職業指導官
	林 憲子	大垣特別支援学校PTA	副会長
	村上 敏之	株式会社OKBパートナーズ	業務部課長
	山口 敏文	大垣水都ライオンズクラブ	前会長
	山田 晃嗣	情報科学芸術大学院大学	教授
学校側			
	田中 久仁子	校長	
	高橋 明	事務部長	
	北川 貴美	小中学部教頭	
	横山 浩明	高等部教頭	
	若原 真智	小学部主事	
	肥田 幸宗	中学部主事	
	吉野 和博	高等部主事	
	曾根 良子	高等部主事	
	前田 教嗣	教務主任	

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 学校運営協議会の設置及び運営について
 - ・「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」について説明する。
意見1：守秘義務について、本会で得た情報を今後の御校への協力を見据えて、社内や本社と共有してもよいか。
⇒実習等で元々協力しているため、公的な場面では問題ないと捉えている。
- (2) 令和7年度 岐阜県教育委員会の基本方針等及び学校経営ビジョンについて
 - ・岐阜県教育委員会の基本方針等及び学校経営ビジョンについて校長より説明する。
意見1：ICT機器を教員は使いこなしているか。外部専門家は入っていないのか。
⇒教員間の連携はとれているが、機器の使用状況は教員によって様々である。
- (3) 令和7年度 学校概要について
 - ・学校概要について教頭より説明する。
- (4) 令和7年度 年間行事計画について
 - ・年間行事計画について教務主任より説明する。

- (5) 令和7年度 各部運営（方針と重点）について
- ・各部の運営方針と重点について各部主事より説明する。
- 意見1：自転車・防災ヘルメットについて、水没等の事故防止（リスク軽減）のためにスリットが入った物の購入を推進するとよい。
- (6) 令和6年度 高等部卒業生の進路状況について
- ・一般企業の就職率や福祉就労の傾向等について高等部主事より説明する。
- 意見1：A型事業所就労で得られるのは、最低賃金ラインなのか。
⇒事業所によって異なるが、概ね最低賃金を少し超える程度のラインである。
- (7) 十万石まつりについて
- ・今年度の十万石まつりの組織運営及び概要について中学部主事より説明する。
- (8) 令和7年度 使用教科書、作業製品価格について
- ・使用教科書、作業製品及び作業製品価格について教務主任及び作業主任より説明する。
- 意見1：ドライフラワーは、時間をかけ丁寧に作ることでよい品が出来上がる。専門家の指導を受けるとよい。
- (9) 指導・高評
- 意見1：児童生徒はICT機器に対する抵抗感がなく、意欲的に利用しているため教員の情報教育が必要不可欠である。まずは、教職員がICT機器に触れ、自由に遊びながら活用能力を高めるとよい。
- 意見2：先日、小学部の運動会を参観し、児童と接する教職員の笑顔が印象的であった。特別支援学校の教職員にはティーチングとコーチングをバランスが大切である。押し付けではなく、ボトムアップで児童生徒を育ててほしい。
- 意見3：保護者として、10年程学校と関わってきているが、今回初めて学校運営協議会に参加したことで、教職員の努力や学校経営の仕組み・成り立ち等を知ることができた。とても感謝している。
- 意見4：学校長の「自分が好き」で「仲間が好き」で「学校が好き」な児童生徒を目指すという考え方が、分かり易く、児童生徒の教育の中で何よりも大切であると感じた。小学部低学年の姿はほっこりした。
- 意見5：企業目線で捉えていると、高等部の職業観の育成という考え方は大切である。また、一般就労を目指すために小学部段階から養うべき力を段階別で示した指標を参考に保護者にも同じ目線で考えてもらう事が大切である。
- 意見6：作業製品は、とても上手に作ってある。今年度から農作物を販売するとのことだが、素晴らしいので取り組んでほしい。地域の水路は田植え時期のため、水量がかなり多い。そのため、外出する際は水難事故に注意してほしい。
- 意見7：小学部で、ミナモソフトボールチーム選手と共にスポーツテストを行う等、児童のモチベーションが上がる企画、発想が素晴らしい。中学部の学校間交流前の出前講座は効果的だと考える。職員が自分自身を大切にして、生活を豊かにすることで、元気な教職員同士の姿や環境が子ども達の元気さにつながる。
- 意見8：こちらが挨拶をすると、笑顔で返してくれる姿がよい。災害対策として、過敏な児童生徒への配慮を意識した対策を考え、また自身や児童生徒の安全のために、防災意識をもって教職員が指導できる姿勢が徹底できるとよい。災害対策基本法は随時更新されている。常にアンテナを高くしておくとうい。
- 意見9：進路支援については選択肢を示すことは大切だが、情報が多すぎて適切な情報を選ぶことが難しくなる。個に応じて必要な情報を提供することが大切である。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営ビジョンを踏まえた学校基本方針について承認が得られた。
- ・高等部の作業製品の価格について、市場価格を参考にして価格設定されており、新製品も含めて適正であると判断され、承認された。